

まえがき



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の現状について公表し、県民の皆様にご理解をいただいておりますが、今回は、平成23年度上半期における財政の状況と平成22年度の決算状況について、そのあらましをご説明申し上げます。

本年度当初予算は、厳しい財政状況を踏まえつつも、「選択と集中」を念頭に、「経済・雇用対策」「北陸新幹線の金沢開業」「県民生活の安全・安心の確保」という3つの重点課題を掲げ、これまでの取り組みを積極的に進化させるべく編成したところです。

6月補正予算においては、我が国にとって未曾有の大災害となった東日本大震災の発生を踏まえ、「被災地・被災者への支援」、「県内企業等の経済活動支援・観光風評被害対策」、「防災対策の充実強化」を柱に緊急な対応を必要とするものについて編成しました。

さらに、9月補正予算では、東日本大震災及び原発事故を受け、県内企業の支援、海外誘客の促進、エネルギー問題への対応等のほか、世界農業遺産認定の機を捉えた「能登の里山里海」の魅力発信など、新たな対応が必要となった施策について予算措置を講じたところであります。

平成22年度の一般会計の決算につきましては、3年連続で県税収入が減少となりましたが、職員数の削減をはじめ、経費の効率的執行や節減に努めたことなどから、財政調整基金と減債基金を取り崩した上ではありますが、実質収支で7億円余の黒字となりました。しかしながら、昨年11月に作成した財政の中期見通しでは、社会保障関係費の増などにより、今後5年間（平成23～27年度）の累計で290億円程度の収支不足が見込まれており、本年3月に策定した「石川県行財政改革大綱2011」に基づき持続可能な財政基盤の確立に向けて、引き続き、行財政改革に取り組んでまいります。

また、本号では、本県の財政状況をより詳しく多角的に説明するため、「総務省方式改訂モデル」により作成したバランスシートをはじめとする財務諸表を掲載いたしました。

皆様の忌憚のないご批判と一層のご協力をお願い申し上げます次第です。

平成23年12月1日

石川県知事 谷本正憲

もくじ

第1 平成23年度上半期の財政状況	2
I 補正予算のポイントは何ですか。.....	2
II どのような事業が盛り込まれているのですか。.....	2
III 予算額はいくらですか。.....	4
第2 平成22年度決算の状況	8
I 平成22年度の決算は総じてどうでしたか。.....	8
II 歳入、歳出それぞれについて詳しく教えてください。.....	10
III 特別会計、事業会計の決算はどうですか。.....	13
IV 財政健全化に関する指標はどうなっていますか。.....	17
第3 企業会計的手法を用いた財政状況の分析について(本県の財務諸表)	21
I 作成した目的は何ですか。.....	21
II 行政コスト計算書から何がわかるのですか。.....	22
III バランスシートから何がわかるのですか。.....	25
IV 純資産変動計算書から何がわかるのですか。.....	28
V 資金収支計算書から何がわかるのですか。.....	29
財務諸表(行政コスト計算書、バランスシート、純資産変動計算書、資金収支計算書)・	32
(参考) 連結財務諸表について.....	38
資料編	45